

独立行政法人 国立国語研究所 第20回「ことば」フォーラム  
ことばビデオ『方言の旅』一庄内方言の集いー

共催 山形県三川町  
後援 山形県教育委員会・鶴岡市教育委員会・三川町教育委員会  
NHK山形放送局

2004年5月29日(土) 三川町公民館

司会 金田 智子(国立国語研究所)

午後1時30分開演

あいさつ

国立国語研究所長 甲斐 睦朗

三川町長 阿部 誠

第一部

ことばビデオ『方言の旅』上映

第二部(午後2時45分から)

座談会『方言の旅』を巡って

佐藤亮一(東京女子大学) 佐藤武夫(庄内方言研究家)  
富永一(「方言の旅」製作監督) 原田佳奈(「方言の旅」主演俳優)  
大西拓一郎(国立国語研究所)

午後3時30分終演

御案内とお願い

本日上映の『方言の旅』ほか、「ことば」ビデオの販売があります。  
新「ことば」シリーズなど政府刊行物サービス・センターの書籍販売が  
あります。

手話の見える方向が限られます。御席は譲り合ってお使いください。  
御用の方はお近くの係のもの(緑色の名札をつけています)にどうぞ。

お帰りの際には、是非アンケートに御協力ください。

## ビデオの概要

### 1. 目的

方言は、最も身近な話し言葉です。そして、それは、地域によって異なります。

そのような身近に存在する方言とはどのような言葉でしょうか。また方言をどのようにとらえ、考えればよいのでしょうか。このビデオは、方言が実際に使われている様子や様々な資料を示し、それらと重ね合わせながら、作品を御覧になる皆さん自身が考えるための材料としてもらうことを目的としています。

方言は、それぞれの地域でお互いに伝え合う話し言葉です。ですから、「崩れた言葉」とか「間違った言葉」では、決してありません。それぞれの地域の方言にはそれぞれの方言の「きまりごと」、つまり文法が存在しています。

それでは、どのようにして方言としての地域ごとの違いが生まれてきたのでしょうか。これについては、方言学という学問分野で研究が進められてきました。

方言も時代とともに移り変わります。また、全国的に共通語が普及している現代にあつては、場面による方言と共通語の使い分けも行われています。

このビデオは、以上のようなことが具体的にとらえられるように構成されています。

### 2. あらすじ

方言をテーマにレポートを書くことにした東京の大学生、<sup>たけなもしこ</sup>橘美子は、教授の紹介で、山形県の日本海側、庄内地方に位置する三川町の佐藤武夫さんに出会い、現地を訪れます。地元の人たちとの交流を通して、生きた方言に触れ、方言に存在する文法・方言の変化・方言と共通語の使い分けなどの実際を経験します(以上、前半)。東京に戻った美子は、三川町での経験を生かしながら、言語地図などの資料を参考に考察を深め、再び現地に赴くことで、レポートを完成させます(以上、後半)。

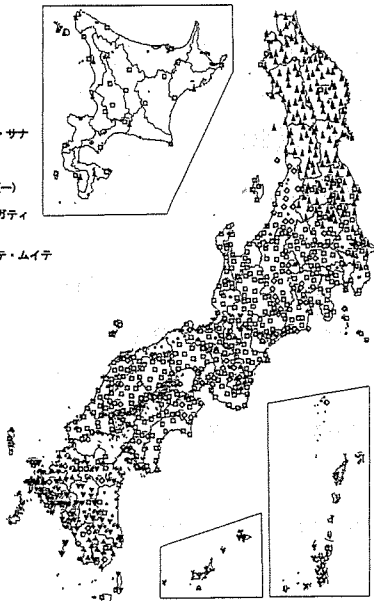
主人公、美子は、生きて使われている「方言」を通して、問題を発見し、科学的に解決していく方法を探っていました。

どんな場合にでも言えることですが、疑問に思ったこと、明らかにしようと思ったことにすぐ答えが出るとは、限りません。美子がたどったような曲がり道は付き物です。しかし、その先には、面白い、わくわくするような発見がきっとあるはずです。そんな未知の事柄に、身近な言葉である「方言」を通して、近づいてみようという気持ちを抱いてもらえれば幸いです。

サの分布(1)

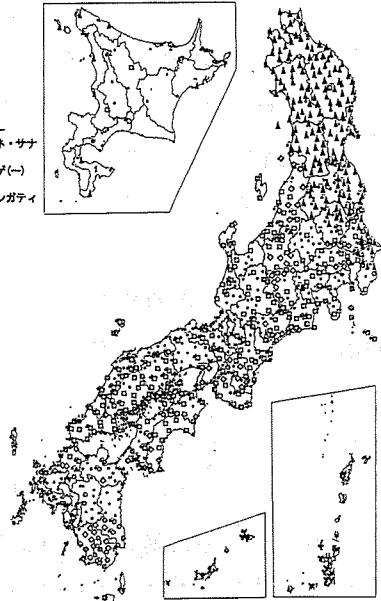
GAJ19図「東の方へ行け」

- ニニ
- ニシ
- ニヒ
- ニイ
- △ サ
- △ サイ・サエ・セー
- ▽ サン・サニ・サネ・サナ
- ▽ サメ
- △ カー・ガ
- ▽ カイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ▽ ンカイ・ンケ
- ▽ カチ・カチ・ンガチ
- ▽ テイ・チ
- △ イムイテ・イムケテ・ムイテ
- ▽ なし
- その他
- 無回答



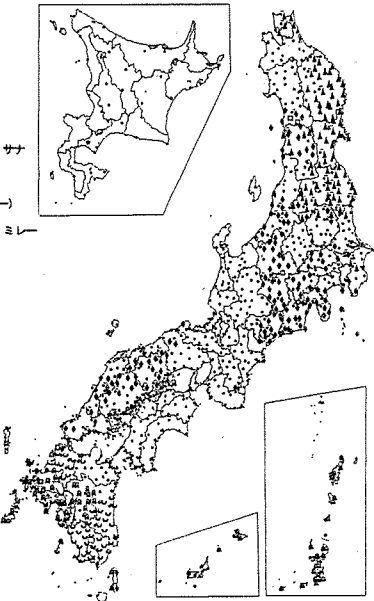
GAJ20図「東京に着いた」

- ニニ
- ニン
- ニヒ
- ニイ
- △ サ
- △ サイ・サエ・セー
- ▽ サン・サニ・サネ・サナ
- ▽ カイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ▽ ンカイ・ンケ
- ▽ カチ・カチ・ンガチ
- ▽ テイ・チ
- ▽ なし
- その他
- 無回答



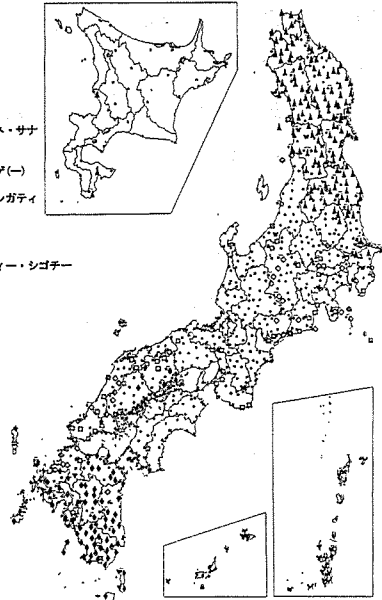
GAJ21図「見に行った」

- ニニ
- ニシ
- ニヒ
- ニイ
- △ サ
- ▽ サン・サニ・サネ・サナ
- △ キヤー・ギヤー
- △ カー・ガ
- ▽ カイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ミー・ミー・ミリー・ミラー
- その他



GAJ22図「仕事に行った」

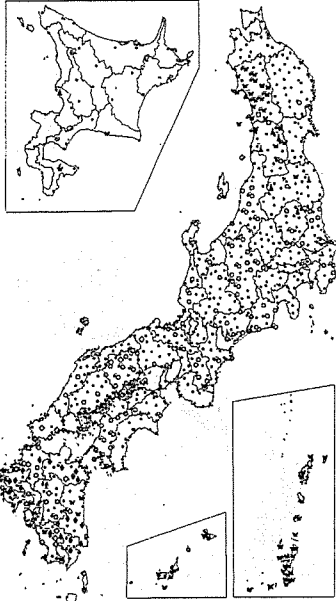
- ニニ
- ニン
- ニヒ
- ニイ
- △ サ
- ▽ サン・サニ・サネ・サナ
- △ カー・ガ
- ▽ カイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ▽ ンカイ・ンケ
- ▽ カチ・カチ・ンガチ
- ▽ テイ・チ
- ▽ なし
- シゴター・シゴティー・シゴチー
- その他
- 無回答



サの分布(2)

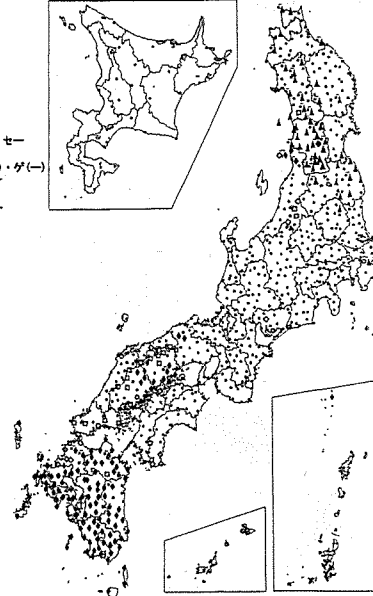
GAJ23 「大工になった」

- ニニ
- ニン
- ニエ
- ニイ
- ▲ ニサ
- ▽ ニカイ・ンケ
- ▽ ニなし
- ◆ ダイキ
- その他
- 無回答



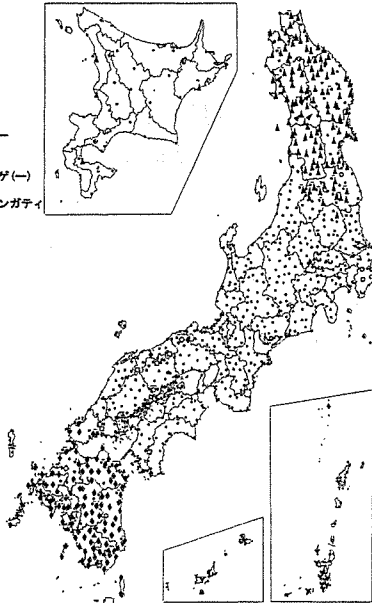
GAJ24図 「ここにある」

- ニニ
- ニン
- ニエ
- ニイ
- ▲ ニサ
- ▲ ニサイ・サエ・セー
- ニカイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ▽ ニカイ・ンケ
- ◆ コケー・コキ
- その他
- 無回答



GAJ25図 「おれに貸せ」

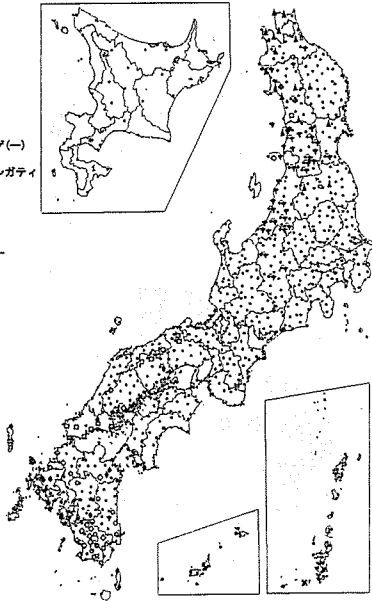
- ニニ
- ニン
- ニエ
- ニイ
- ▲ ニサ
- ▼ ニドサ
- ▲ ニサイ・サエ・セー
- ニカー・ガ
- ニカイ・ケ(-)・ゲ(-)
- ▽ ニカイ・ンケ
- ニカチ・カチ・ンガチ
- ! ニチ・チ
- ◆ オレー・オリ
- その他



サの分布(3)

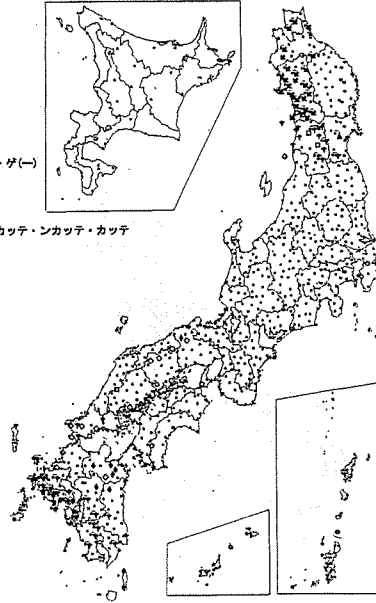
GAJ26図「息子に手伝いに来てもらった」

- ニニ
- ニヒ
- ニヒ
- ニヒ
- △ サ
- ーカイ・ケ(ー)・ゲ(ー)
- ーシカイ・ンケ
- ーカティ・カチ・ンガティ
- ーカラ・ガラ
- ードゴ
- ムスケー・ムスキー
- その他



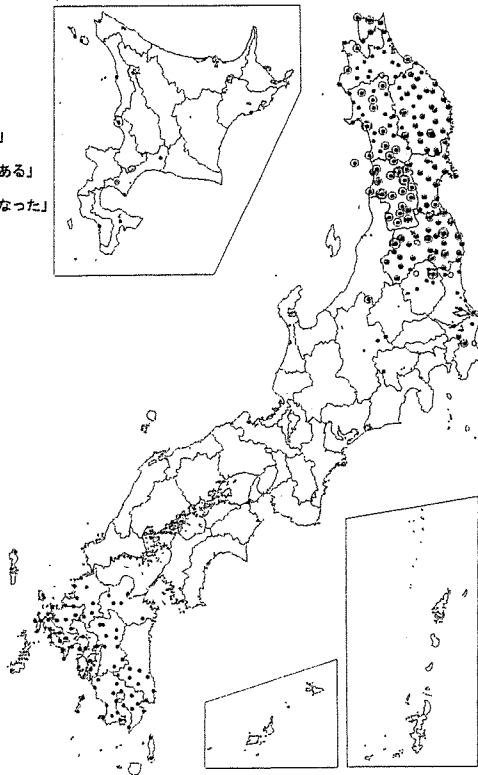
GAJ27図「犬に追いかけられた」

- ニニ
- ニヒ
- ニヒ
- ニヒ
- △ サ
- ーカイ・ケ(ー)・ゲ(ー)
- ーシカイ・ンケ
- ーカラ・ガラ
- ーニカッテ・ネカッテ・ンカッテ・カッテ
- ーエカッテ
- イニ・イニ
- その他
- 無回答



「サ」の用法の総合

- 方向=「東の方へ」
- 目的=「見に行った」
- 存在場所=「ここにある」
- 変化結果=「大工になった」



庄内方言のサ

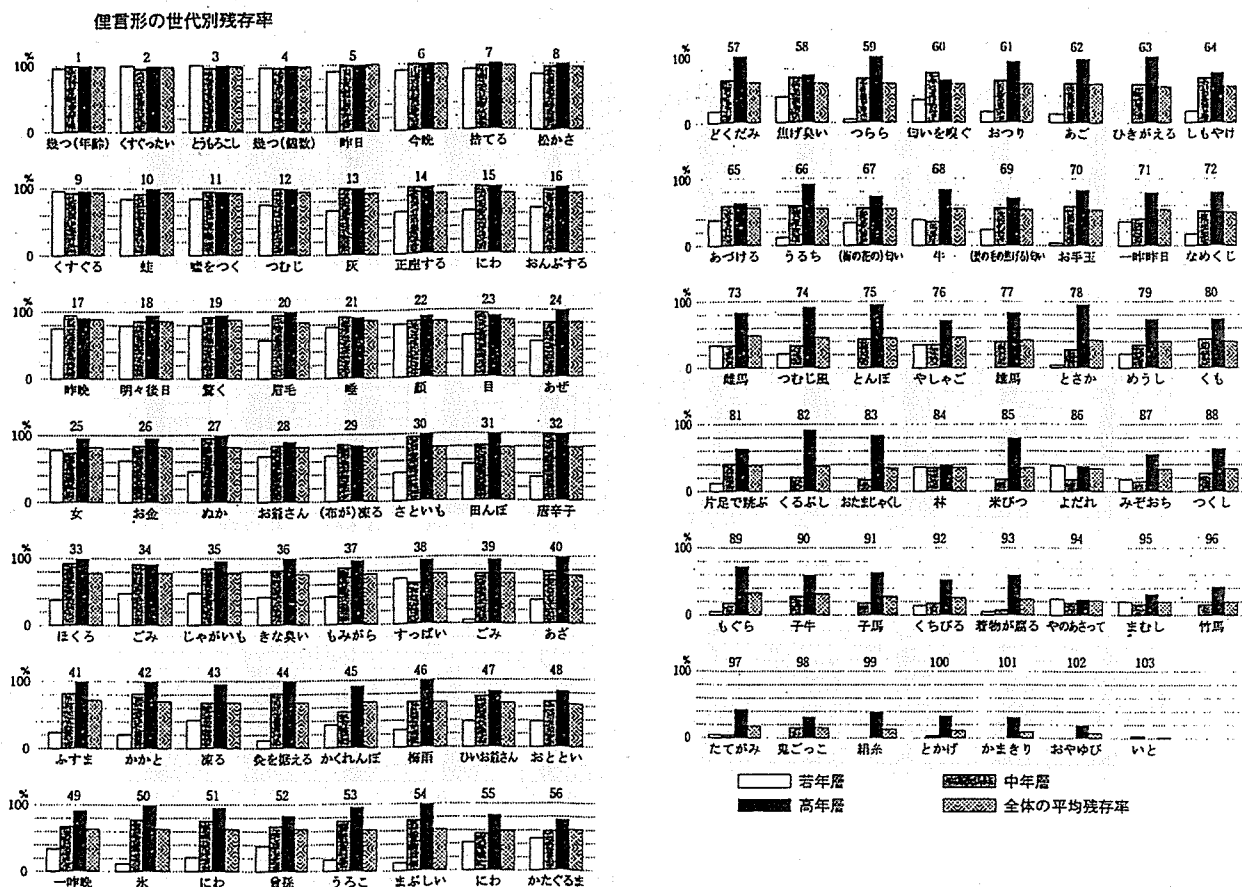
伝統方言 → 中学生

方向(東の方へ)	○	○
目的(見に行く)	○	○
存在(ここにある)	○	○
変化(大工になる)	×	○

## 国立国語研究所編『日本語地図』の追跡調査から

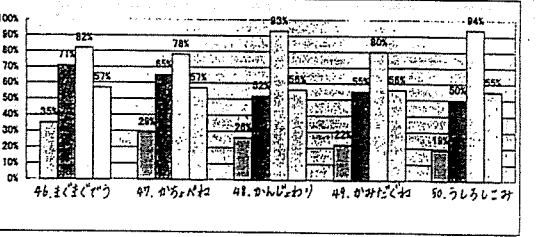
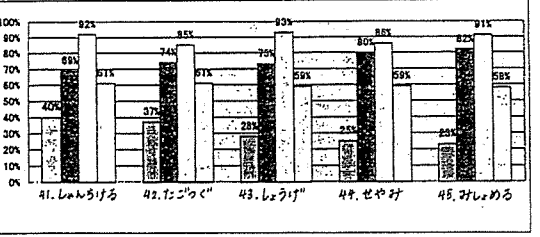
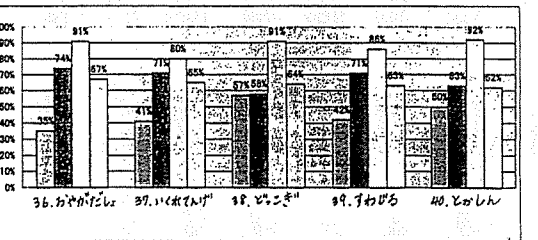
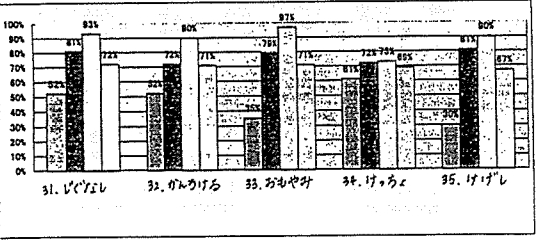
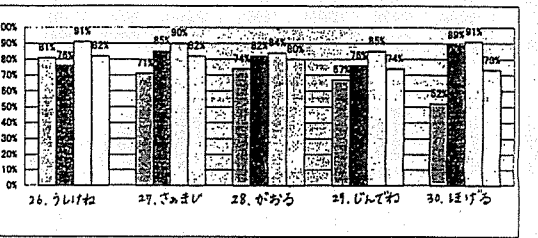
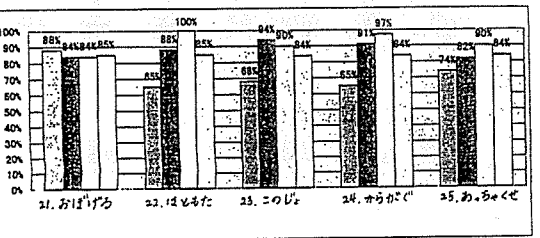
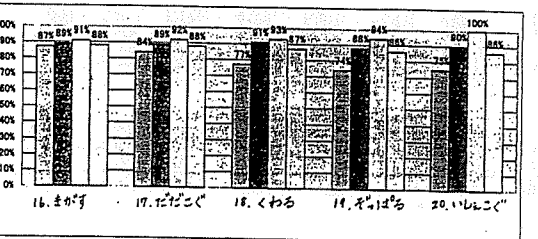
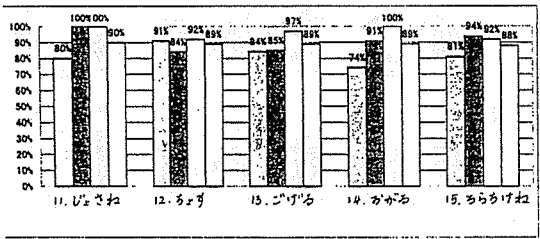
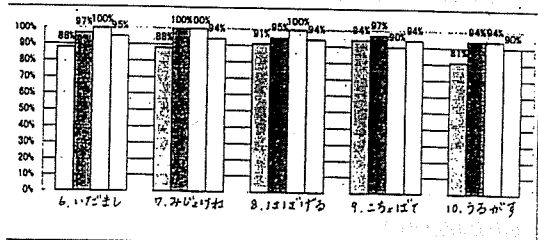
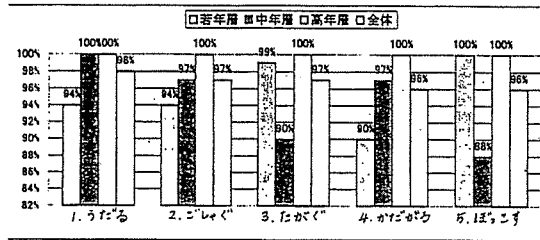
『日本語地図』の調査は、昭和32年(1957年)から昭和39年(1964年)にかけて、明治36年(1903年)以前に生まれた人を対象に、全国2400地点で実施された。三川町では、「三川村神花」で1961年(昭和36年)に上野農夫雄さん(明治35年生まれ)を対象に調査している。調査者は著名な方言研究者、柴田武氏(東京大学名誉教授)である。

『日本語地図』の追跡調査は、1999年に三川町全域で、21歳から88歳までの61名の方々を対象に行った。



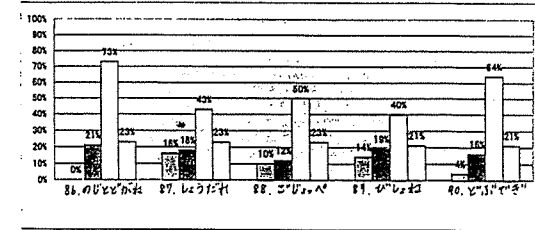
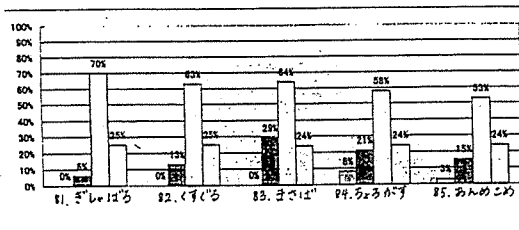
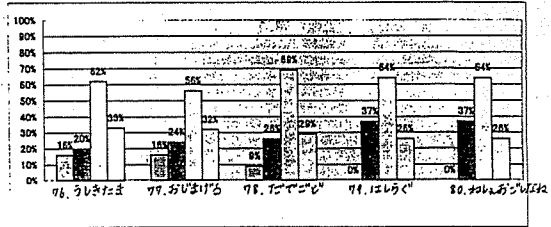
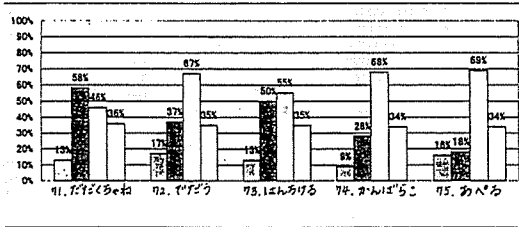
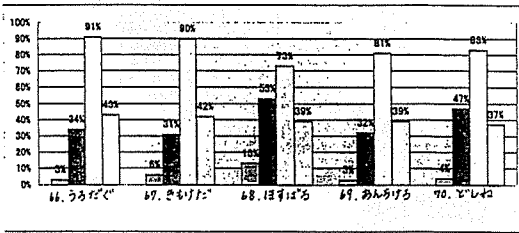
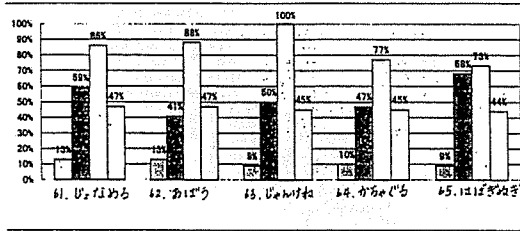
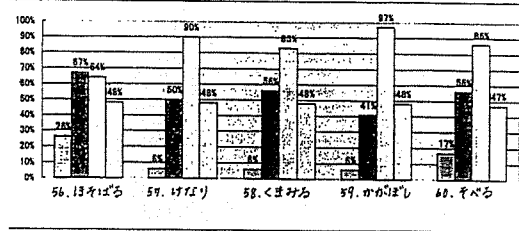
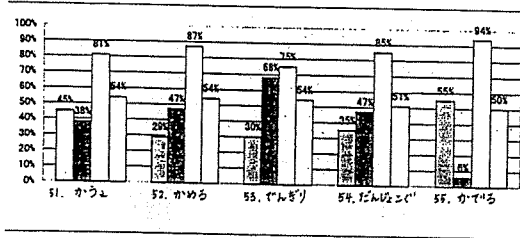
佐藤武夫著『みかわの方言』（昭和58年=1973年）の追跡調査（2002年実施）

—その1—



佐藤武夫著『みかわの方言』（昭和58年=1973年）の追跡調査（2002年実施）

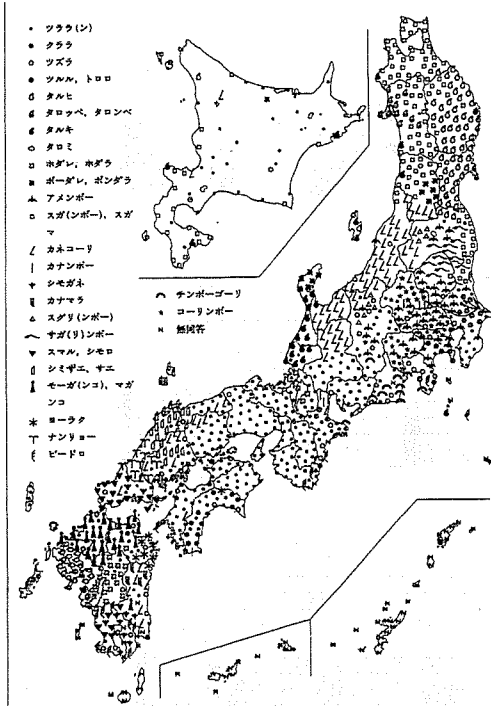
—その2—



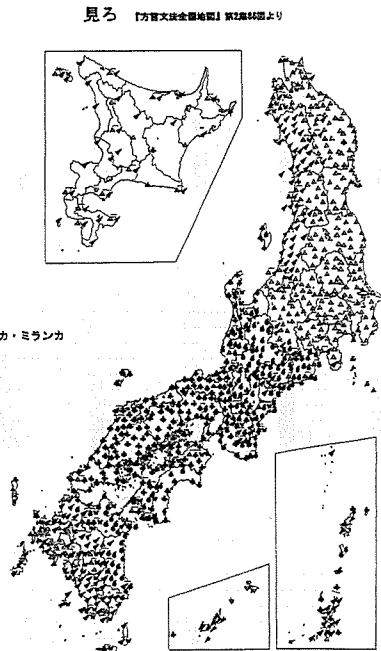


様々な分布

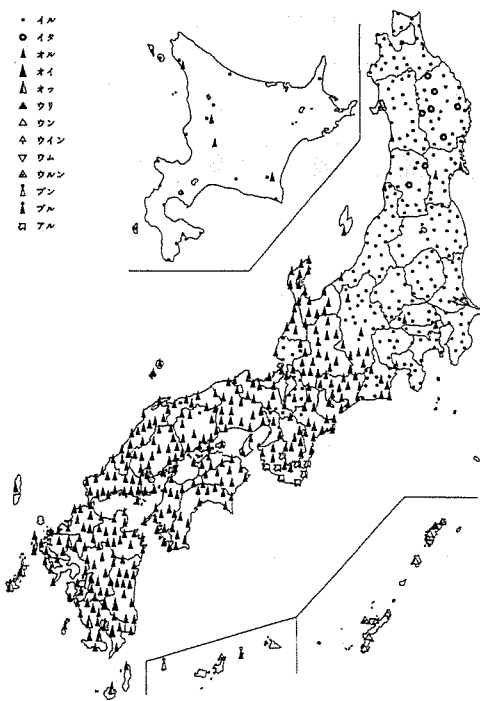
周囲分布



逆周囲分布



東西対立

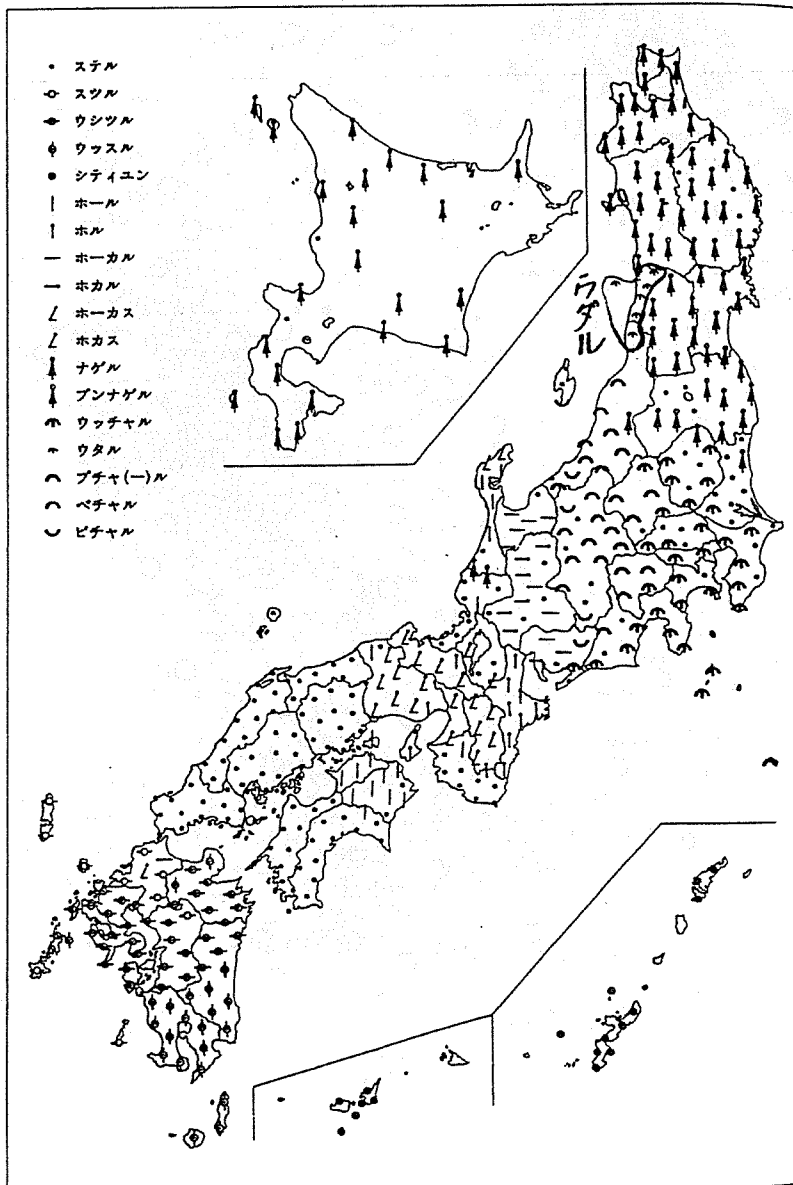


### 東北方言と庄内方言

東北方言は北奥方言と南奥方言に分けられ、庄内方言は北奥方言に、内陸方言は南奥方言に属する。

- ※見レ・起キレ(北奥)／見ロ・起キロ(南奥)
- ※「13」と「爺さん」の区別あり(北奥)／区別なし(南奥)
- 庄内地方にしかない言葉
- ※ウダル(捨てる)
- ※サゲ(ハゲ)=から
- ※「ノー」(サンビノー)=中国地方にもあり
- ※ウダル(捨てる)
- ※カガボシイ(まぶしい)
- ※モッケダ(ありがとう)
- ※推量の「ロー」(雨降ッロー)
- 気付かずに使う方言
- ※犬ガラ追いかけられる(犬に追いかけられる)
- ※オサキシマス(東京=お先にく失礼いたします)
- ※①イチマル
- ※雨降るドモ(北奥)／雨降るケンドモ(南奥)
- ※「雨」と「飴」の区別あり(北奥)／区別なし(南奥)
- ※ダマッテレ(動くな)
- ※ゴ苦労様デス(東京より使用場面が広い)

### すてる(捨)



日本言語地図の略図

